

RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ ご使用上のお願い

統合開発環境 CS+と E2 エミュレータを使用した場合の注意事項をお知らせします。

• RL78 ファミリでの消費電流測定ツール QE for Current Consumption 使用に関する注意事項

1. RL78 ファミリでの消費電流測定ツール QE for Current Consumption 使用に関する注意事項

1.1 該当製品

- RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ

型名 : PRLSTCSP1-MWR、PRLPRCSP1-MWR、PRLSFCSP1-MWR、PRLPFCSP1-MWR

PARLSTCSP1-MWR、PARLPRCSP1-MWR、PARLSFCSP1-MWR、PARLPFCSP1-MWR

統合開発環境 CS+ for CC V6.00.00

上記の製品を以下のエミュレータと MCU で使用した場合に該当します。

- 対象エミュレータ : E2 エミュレータ
- 対象 MCU : RL78 ファミリ

1.2 内容

消費電流測定中に、ユーザシステムの消費電流値が 0.5mA 以下の場合、測定結果の電流値が不正に大きな値となり、電流値の波形も正しく表示されない場合があります。

1.3 暫定対策

1.2 項の対策を行った統合開発環境 CS+が必要な場合は、以下の URL からお問い合わせをお願いします。

<https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/hitachi-solutions-tech/products/jp/form.jsp>

本対策を行った統合開発環境 CS+は、ルネサス エレクトロニクス株式会社の以下のツールニュースの内容についても対策を行っています。

- RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS0205JJ0100 【注意事項】 統合開発環境 CS+、e² studio

1. RL78 ファミリでの E2 エミュレータ使用に関する注意事項

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=r20ts0205>

1.4 恒久対策

ルネサス エレクトロニクス株式会社より 2018 年 1 月に公開予定の統合開発環境 CS+のリビジョンアップで改修予定です。